本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

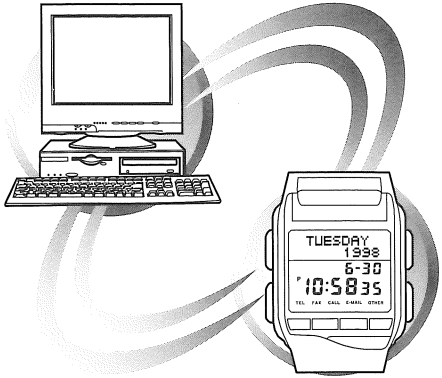
記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

PCX Watch

1511

取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。

本機を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を本誌に記載しています。本機をご使用になる前に、必ずお読みください。

なお、この説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

本機のお取り扱いで、万一、誤ったキー操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。本機の特長、機能を十分に使いこなしていただくためにも、ご納得のゆくまでお試しください。

CASIO

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制評議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

安全上のご注意

絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。（左の例は感電注意）



⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。（左の例は分解禁止）



●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。
※本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かないところへ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠注意

データ控えを作ってください

記憶させた内容は、必ず「パソコンでバックアップする」か、「ノートなどに書く」などして、本機とは別に控えを残してください。
本機の故障、修理や電池交換を行なうと、記憶内容は消去されます。

⚠注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

①金属・皮革に対するアレルギー
②時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
③体調不良等

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれをふせぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。

目 次

1. お使いになる前に …… 7
各部の名称 …… 8
ワンタッチリコール …… 10
文字入力の仕方 …… 11
ライト点灯について …… 14

2. テレメモの使い方 …… 15
テレメモのしくみ …… 16
入力の仕方 …… 18
サーチの仕方 …… 21
インデックスサーチの仕方 …… 22
修正の仕方 …… 23
消去の仕方 …… 25

3. スケジュールの使い方 …… 27
入力の仕方 …… 28
サーチの仕方 …… 32
修正の仕方 …… 33
消去の仕方（個別消去） …… 35
消去の仕方（過去消去） …… 37

4. ToDoの使い方 …… 39
入力の仕方 …… 40
サーチの仕方 …… 44
修正の仕方 …… 45
消去の仕方 …… 47

5. OWNERの使い方 …… 49
OWNERのしくみ …… 50
入力の仕方 …… 51
修正の仕方 …… 54
消去の仕方 …… 56

6. ワールドタイムの使い方 …… 59
都市のサーチ …… 60
サマータイム設定 …… 61
ワールドタイム都市コード一覧表 …… 62

7. アラーム・時報の使い方 …… 63
セットの仕方 …… 64

8. ストップウオッチの使い方 …… 67
計測の仕方 …… 68

9. ブラウザの使い方 …… 71
ブラウザのしくみ …… 72
入力の仕方 …… 73
サーチの仕方 …… 75
修正の仕方 …… 76
消去の仕方（行消去） …… 78
消去の仕方（ページ消去） …… 80

10.時刻・カレンダーの合わせ方 …… 83
秒の合わせ方（30秒以内の遅れ／進みの修正） … 84
時刻・カレンダーの合わせ方 …… 85

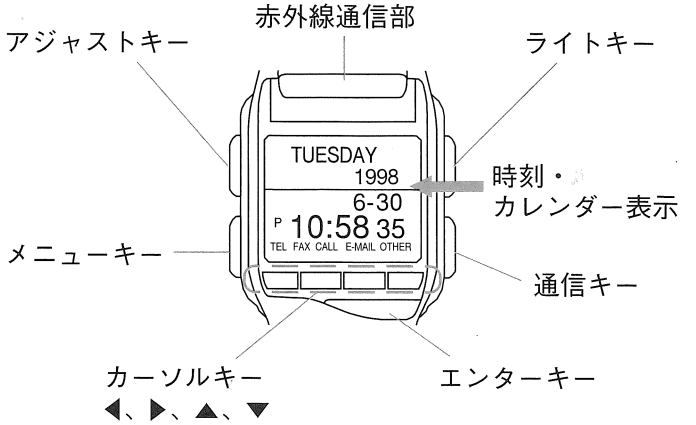
11.通信の使い方 ····· 87
パソコン通信の設定 ····· 88
簡単名刺交換の仕方 ····· 89
時計同士のデータ交換の仕方 ····· 90
12.ご参考およびご注意 ····· 95
キー操作確認音の設定 ····· 96
コントラストの調整 ····· 97
記憶できるデータ件数 ····· 99
表示文字一覧 ····· 100
製品仕様 ····· 108
電池交換について ····· 110
ご使用上の注意 ····· 111
お手入れについて ····· 113

第1章
お使いになる前に

お使いになる前に、各部の名称や基本的な使い方を覚えてください。

各部の名称 ····· 8
メニュー画面 ····· 9
ワンタッチリコール ····· 10
文字入力の仕方 ····· 11
文字を表示させる ····· 11
入力箇所を送る ····· 12
文字の挿入と削除 ····· 12
文字・数字・記号の表示順 ····· 13
ライト点灯について ····· 14

各部の名称



ライトキー　：押すと約2秒間ELバックライトが点灯します。

通信キー　：パソコンおよび時計と通信するとき押します。

エンターキー　：選んだ機能を実行するときや、決定させるときに押します。

カーソルキー　：点滅箇所を移動させるときや、文字・数字を入力するときに押します。

メニューキー　：機能メニューを表示させるとき押します。

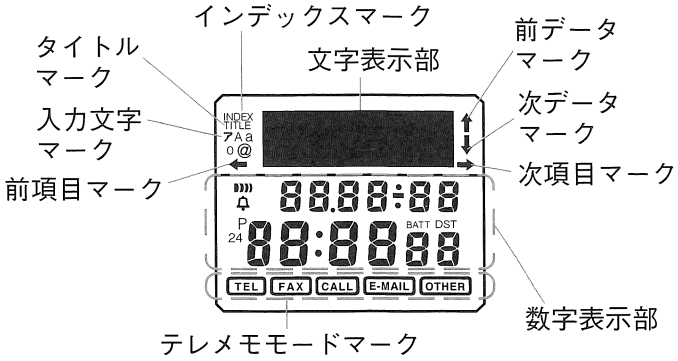
アジャストキー：各種セットを行なうとき、最初に押します。

赤外線通信部　：赤外線の発光・受光部です。

※ここで説明した各キーの働きは代表的なもので、その他の働きは各機能の使い方で説明しています。

表示画面には以下の内容が表示されます。

※表示画面の濃い／薄いは調整できます。調整のしかたは97ページをご覧ください。



※本書では、表示例を見やすくするために、上記ドット表示を使用しておりませんので、表示位置が多少異なる場合があります。

■メニュー画面

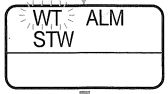
メニュー画面から各機能を選ぶには、カーソルキーで使いたい機能名を点滅させ、エンターキーを押します。

●メニュー１画面
テレメモ、スケジュール、ToDo、
オーナー機能選択画面



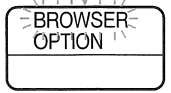
メニューキー

●メニュー２画面
ワールドタイム、アラーム、
ストップウオッチ選択画面



メニューキー

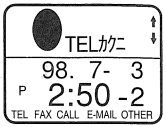
●メニュー３画面
ブラウザ、オプション選択画面



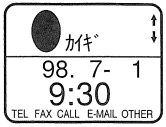
ワンタッチリコール

時刻・カレンダーを表示している「時刻・カレンダー表示」のときに、テレメモデータやスケジュールデータなどをワンタッチで表示させる機能です。
※データは下記キーを押している間表示します。

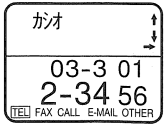
カーソルキー（◀）：
前回見たToDoデータを表示します。



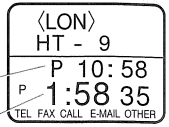
カーソルキー（▶）：
一番近いスケジュールデータを表示します。



カーソルキー（▲）：
前回見たテレメモデータを表示します。

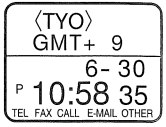


カーソルキー（▼）：
前回見たワールドタイム都市の時刻を表示します。



ホームタイム時刻
ワールドタイム時刻

エンターキー：
時刻・カレンダー表示で表示される時刻のホームタイム設定（グリニッジ標準時との時差）を表示します。



文字入力の仕方

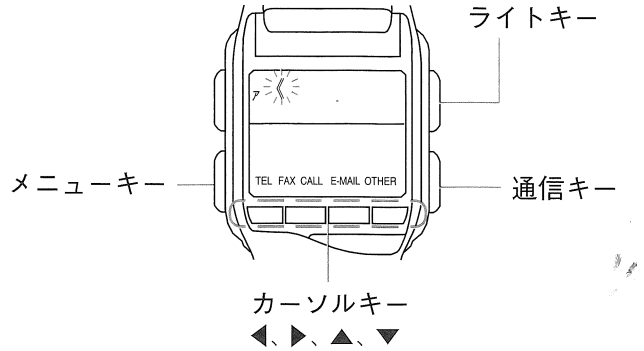
★セット状態への操作は各機能の説明をご覧ください。

■文字を表示させる

セット状態のときにライトキーで表示させたい文字種を選び、カーソルキーを使って文字を選びます。

ライトキー　：カタカナ、アルファベット大文字／小文字、数字、記号を切り替えます。
カーソルキー▼：文字や記号、数字を逆送りします。
カーソルキー▲：文字や記号、数字を順送りします。
通信キー　：スペース（空白）を挿入します。
メニューキー　：点滅している文字を削除します。

※カーソルキーによる文字の表示は、押し続けると連続して送ることができます。



漢字やひらがなは、パソコンから転送したデータのみ表示できますが、時計本体からは入力できません。

■入力箇所を送る

次の文字を表示させたいときは、カーソルキーで点滅を移動させます。

カーソルキー▶：点滅箇所が右に移動します。
カーソルキー◀：点滅箇所が左に移動します。

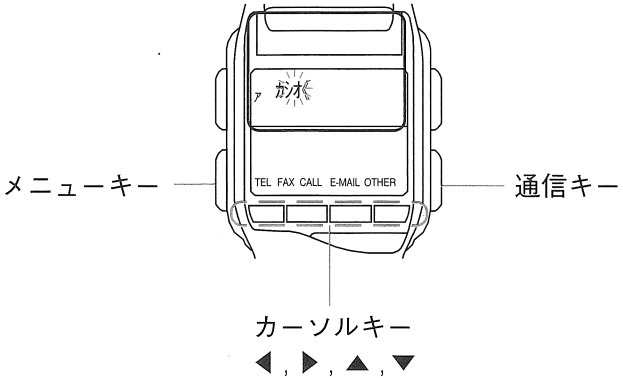
※カーソルキーによる移動は、押し続けると表示している文字の間を、連続して送られます。

■文字の挿入と削除

表示されている文字の間への挿入や、削除ができます。

通信キー　　：スペース（空白）を挿入します。
メニューキー　：点滅している箇所の文字が削除されます。

※スペースを挿入した後は、カーソルキーで文字を表示させることができます。



■文字・数字・記号の表示順

●カタカナ

ア→イ→ウ→エ→オ→カ→キ→ク→ケ→コ→サ→シ→ス→セ→
ソ→タ→チ→ツ→テ→ト→ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ→ハ→ヒ→フ→
ヘ→ホ→マ→ミ→ム→メ→モ→ヤ→ユ→ヨ→ラ→リ→ル→レ→
ロ→ワ→ヲ→ン→ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ→ッ→ャ→ュ→ョ→゛→
゜

●アルファベット（大文字）

A→B→C→D→E→F→G→H→I→J→K→L→M→N→
O→P→Q→R→S→T→U→V→W→X→Y→Z

●アルファベット（小文字）

a→b→c→d→e→f→g→h→i→j→k→l→m→n→
o→p→q→r→s→t→u→v→w→x→y→z

●数字

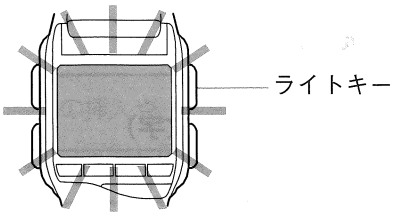
0→1→2→3→4→5→6→7→8→9

●記号

!→”→#→$→%→&→’→(→)→*→+→,→−→.→
／→：→；→＜→＝→＞→？→@→［→¥→］→＾→＿→
‘→｛→｜→｝→~→。→「→」→、→・

ライト点灯について

どのモードでも、ライトキーを押すと文字板が１～２秒間発光します。(セット中と通信中を除く)
暗いところでも、表示を見ることができます。
※ライトキーを押し続けると、押している間発光します。



《注意事項》

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中にアラームなどの電子音が鳴ると、発光を中止します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これは発光のためにELパネルが振動するときの音で、異常ではありません。

第２章
テレメモの使い方

名前、電話番号２つ、FAX番号２つ、携帯電話番号などを２つ、E-MAILアドレス、その他を記憶させることができます。

テレメモのしくみ …… 16
入力の仕方 …… 18
サーチの仕方 …… 21
インデックスサーチの仕方 …… 22
修正の仕方 …… 23
消去の仕方 …… 25
テレメモのご注意 …… 26

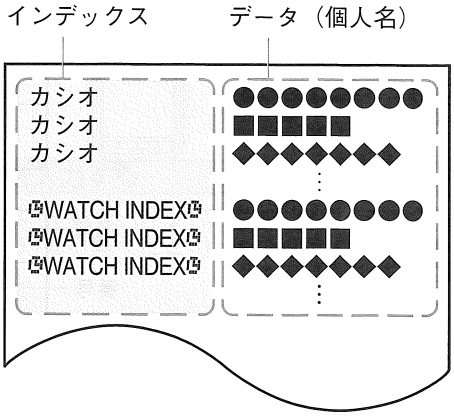
テレメモのしくみ

テレメモは１件のデータに以下の９種類の項目を記憶させることができます。
※カッコ内の文字数はパソコンから転送したときのみ記憶できます。

名　前	半角文字で63文字以内 （全角文字で31文字以内）
電話番号１	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
電話番号２	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
ファックス番号１	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
ファックス番号２	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
呼出番号１	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
呼出番号２	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
E-MAIL アドレス	半角文字で63文字以内 （全角文字で31文字以内）
その他	半角文字で63文字以内 （全角文字で31文字以内）

※「呼出番号」には、携帯電話やポケットベルなどの番号を記憶させると便利です。
※「その他」には、記憶させた人の簡単なプロフィールなどを記憶させると便利です。
※「電話番号１」～「その他」を表示しているときは、表示部最下段のテレメモモードマークの該当箇所に□が点灯します。

テレメモのデータは、インデックス（ジャンル）付きで記憶され、インデックスごとにソートされます。
※インデックスはパソコンでデータを作成したときに入力できる“しおり”のようなものです。
※インデックスは通常は表示されず、インデックスサーチのときのみ表示されます。
※時計用のインデックス“⏱WATCH INDEX⏱”は最後にソートされます。

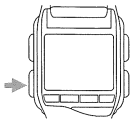


- 時計本体からはインデックスは作成できません。
  ※“⏱WATCH INDEX⏱”は最初から用意されています。
  ※インデックスの名称変更なども時計本体ではできません。
- 時計本体で入力したデータは、すべて“⏱WATCH INDEX⏱”に記憶されます。

入力の仕方

1．メニュー1画面を表示させる

メニューキーを1回押します。

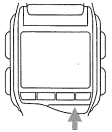


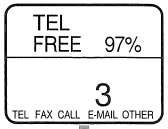


2．テレメモモードを選ぶ

エンターキーを押します。

※テレメモの記憶済み件数と残りメモリー率を表示します。





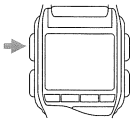
前回見たデータが表示されます。

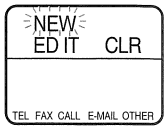
※データが1件も記憶されていないときは、“NO DATA!”と表示されます。



3．セットメニューを表示させる

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。

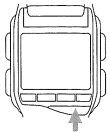


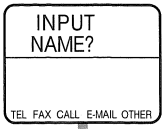


NEW：新規入力
EDIT：修正
CLR ：消去

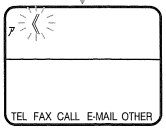
4．新規入力を選ぶ

エンターキーを押します。



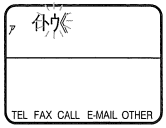


カーソル（《）位置に文字が入力できます。



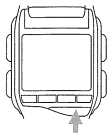
5．名前を入力する

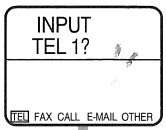
文字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



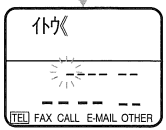
6．電話番号1の入力に切り替える

エンターキーを押します。



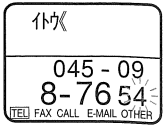


数字部1桁目が点滅します。



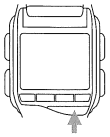
7．電話番号１を入力する

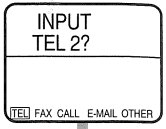
数字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



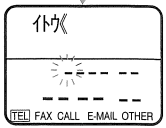
8．電話番号２の入力に切り替える

エンターキーを押します。





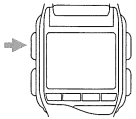
数字部１桁目が点滅します。

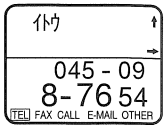


以下、同様な操作で入力したい項目を選び、数字・文字を入力します。

9．入力を終わる

アジャストキーを押します。





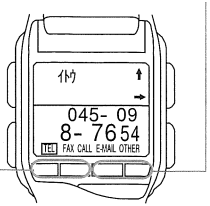
“BUSY...” と表示され、入力したデータを表示します。

★続けて入力したいときは、手順3からの操作を繰り返します。

サーチの仕方

カーソルキー（▲、▼）で名前をサーチした後、カーソルキー（◀、▶）で項目を選びます。

① 名前のサーチ
▲：前のデータを表示
▼：次のデータを表示



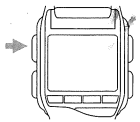
② 項目のサーチ
◀：前の項目を表示します。
▶：次の項目を表示します。

●データのスイープ

名前がカタカナ･アルファベットなどの半角文字のときに16文字を超える場合は、右から左に流れて表示するスイープ表示になります。

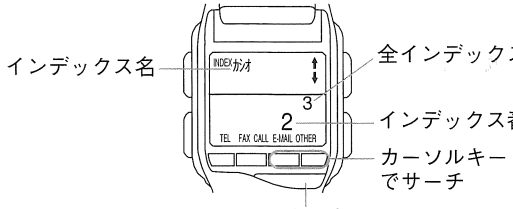
●データのスイープを止めるには

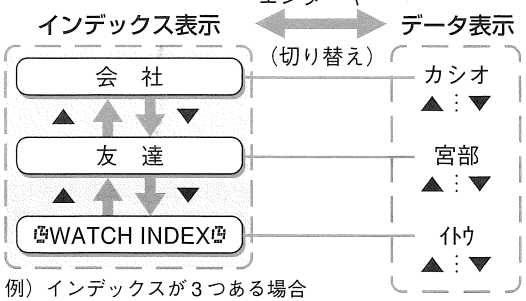
アジャストキーを押します。スイープが止まり、押すごとに16文字ずつ表示します。
※全データを表示後は、自動的にスイープ表示に戻ります。



インデックスサーチの仕方

インデックスサーチは、エンターキーで表示を切り替え、カーソルキー（▲、▼）でインデックス（ジャンル）をサーチしてからデータを表示させる方法です。データ表示後は、カーソルキー（▲、▼）で名前をサーチできます。





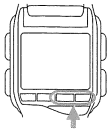
例）インデックスが３つある場合

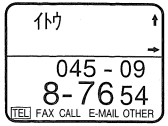
- インデックスサーチは、パソコンやほかのPCX Watchからインデックスを通信した場合に使えます。
- インデックスサーチを行なうと、サーチしたインデックスが付いたデータから表示されます。
- インデックスサーチ後も、全データをカーソルキー(▲、▼)でサーチすることができます。
- インデックスが複数ある場合、“WATCH INDEX”は最後に表示されます。

修正の仕方

１．修正したいデータを選ぶ

カーソルキー（▲、▼）を押します。

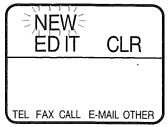




２．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。

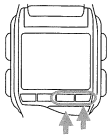


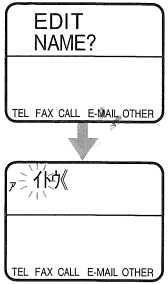


NEW：新規入力
EDIT：修正
CLR ：消去

３．修正を選ぶ

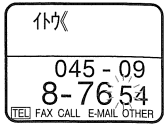
カーソルキー（▼、▲）を押して“EDIT”を点滅させ、エンターキーを押します。





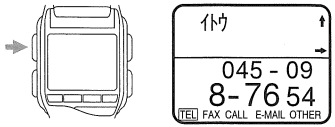
4．修正する

文字入力と同様に、カーソルキーとエンターキーを使って、修正したい箇所を点滅させ、修正します。



5．修正を終わる

アジャストキーを押します。



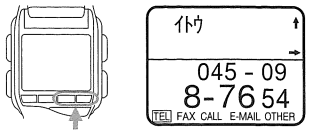
“BUSY...”と表示され、修正したデータを表示します。

★漢字や全角ひらがな、全角カタカナを含むデータは、時計本体では修正できません。

消去の仕方

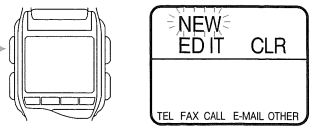
1．消去したいデータを選ぶ

カーソルキー（▲、▼）を押します。



2．セットメニューを表示させる

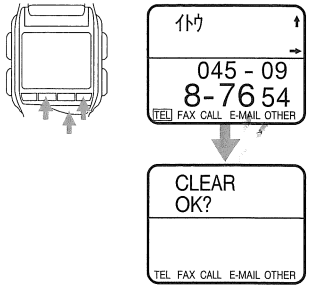
アジャストキーを１～２秒間押し続けます。



NEW：新規入力
EDIT：修正
CLR ：消去

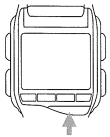
3．消去を選ぶ

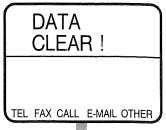
カーソルキー（▼、▶）を押して“CLR”を点滅させ、エンターキーを押します。



4．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。
※消去したくないときは、アジャストキーを押します。





“BUSY...”と表示され、消去後は次のデータを表示します。



■テレメモのご注意

- 新規入力のときに“NEW”と表示されない（“＊＊＊”と表示）ときは、メモリーがいっぱいになっていますので、不要なデータを消去してから入力してください。
  ※メモリーはテレメモ、スケジュール、ToDo、オーナー、ブラウザーの各機能で共通で使用しています。
- 記憶したデータは入力順に記憶されます。
- 時計・カレンダー表示に戻すには、セット状態でないときにメニューキーを押します。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まり、入力途中までの内容が記憶されます。
- テレメモモードで操作をしないときは、2～3分後自動的に時刻・カレンダー表示に戻ります。

第3章
スケジュールの使い方

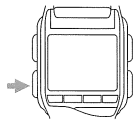
予定内容と年月日・時刻を記憶させることができ、予定の時刻になると電子音と予定内容表示で知らせてくれます。

入力の仕方 ····· **28**
スケジュールの報知 ····· 31
鳴っている電子音を止めるには ····· 31
モニターアラーム ····· 31
サーチの仕方 ····· **32**
カテゴリーアイコンについて ····· 32
修正の仕方 ····· **33**
消去の仕方（個別消去） ····· **35**
消去の仕方（過去消去） ····· **37**
スケジュールのご注意 ····· 38

入力の仕方

1．メニュー1画面を表示させる

メニューキーを1回押します。

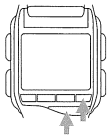


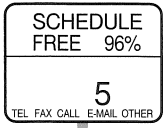


2．スケジュールモードを選ぶ

カーソルキー（▼）を押し、エンターキーを押します。

※スケジュールの記憶済み件数と残りメモリー率を表示します。





直近のスケジュールデータが表示されます。

※データが1件も記憶されていないときは、“NO DATA!”と表示されます。

予定内容

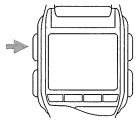
カテゴリーアイコン

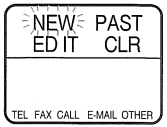


3．セットメニューを表示させる

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。

※過ぎた日時のスケジュールがない場合は“PAST”は表示されず、“＊＊＊＊”が表示されます。





NEW ：新規入力
EDIT ：修正
PAST：過去消去
CLR ：消去

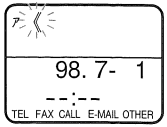
4．新規入力を選ぶ

エンターキーを押します。

※カテゴリーアイコンまたはカーソル（《）が点滅します。

※当日の年月日が自動入力されます。



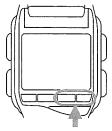


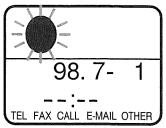
★カテゴリーアイコンが点滅しないときは、手順7に進んでください。

※パソコンからカテゴリーアイコンを読み込んだ後は、下記の入力ができます。

5．カテゴリーアイコンを入力する

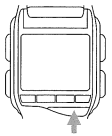
カーソルキー（▲、▼）を押します。

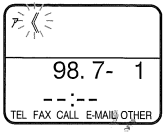




6．予定内容入力に切り替える

エンターキーを押します。

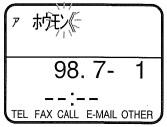




7．予定内容を入力する

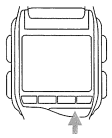
カーソル位置（《）に文字が入力できます。

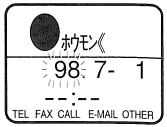
文字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



8．年月日・時刻の入力に切り替える

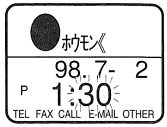
エンターキーを押します。
年が点滅します。





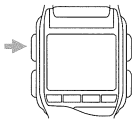
9．年月日・時刻を入力する

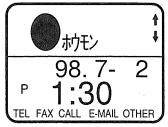
数字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



10．入力を終わる

アジャストキーを押します。





“BUSY...” と表示され、入力したデータを表示します。

★続けて入力したいときは、手順3からの操作を繰り返します。

■スケジュールの報知

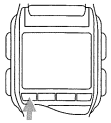
セットした予定日時になると、20秒間の電子音と予定内容を表示します。
※予定内容は、時刻・カレンダー表示のときのみ約3分間表示します。

■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのキーを押します。
また、表示している予定内容は、続けていずれかのキーを押すと時刻・カレンダー表示に戻ります。

■モニターアラーム

カーソルキー（◀）を押している間、スケジュール報知の電子音が鳴ります。



★一度スケジュールの報知を行ないますと、約3分間は次のスケジュールが来ても報知しません。
※いずれかのキーを押して時刻・カレンダー表示に戻した後は、報知します。

サーチの仕方



サーチ
▲：前のデータを表示
▼：次のデータを表示

●データのスイープ

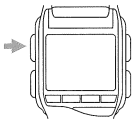
予定内容がカタカナ･アルファベットなどの半角文字のときに16文字を超える場合は、右から左に流れて表示するスイープ表示になります。

※カテゴリーアイコンを表示しているときは、半角で6文字を超えるとスイープします。

●データのスイープを止めるには

アジャストキーを押します。スイープが止まり、押すごとに16文字ずつ表示します。

※カテゴリーアイコンを表示しているときは、最初の表示のみ6文字表示します。

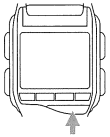


■カテゴリーアイコンについて

予定内容の前に表示されるカテゴリーアイコンは、最初は「●」のみが入力できますが、パソコンからデータを読み込んだ後は16種類が入力できます。

このカテゴリーアイコンを表示させないときは、エンターキーを押します。押すごとに表示／非表示が切り替わります。

※カテゴリーアイコンの表示／非表示はToDoと共通で設定されます。

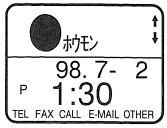


修正の仕方

1．修正したいデータを選ぶ

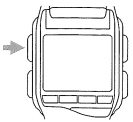
カーソルキー（▲、▼）を押します。





2．セットメニューを表示させる

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。





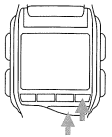
NEW ：新規入力
EDIT ：修正
PAST：過去消去
CLR ：消去

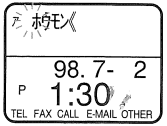
3．修正を選ぶ

カーソルキー（▼）を押して“EDIT”を点滅させ、エンターキーを押します。

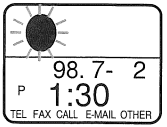
※予定内容の1桁目またはカテゴリーアイコンが点滅します。

※パソコンからカテゴリーアイコンを読み込んだ後は、カテゴリーアイコンが点滅します。



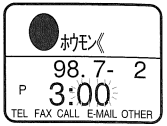


または



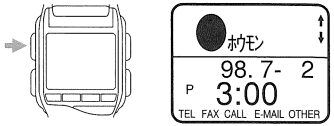
4．修正する

文字入力と同様に、カーソルキーとエンターキーを使って、修正したい箇所を点滅させ、修正します。



5．修正を終わる

アジャストキーを押します。



“BUSY...”と表示され、修正したデータを表示します。

消去の仕方（個別消去）

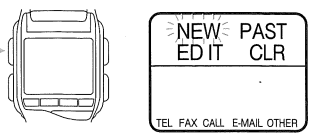
1．消去したいデータを選ぶ

カーソルキー（▲、▼）を押します。



2．セットメニューを表示させる

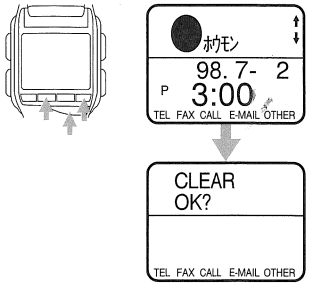
アジャストキーを１～２秒間押し続けます。



NEW ：新規入力
EDIT ：修正
PAST：過去消去
CLR ：消去

3．消去を選ぶ

カーソルキー（▼、▶）を押して“CLR”を点滅させ、エンターキーを押します。

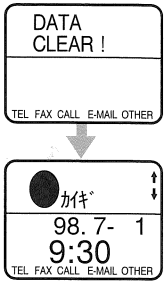


4．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。
※消去したくないときは、アジャストキーを押します。

“BUSY...”と表示され、消去後は次のデータを表示します。

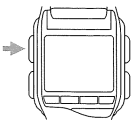




消去の仕方（過去消去）

1．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。

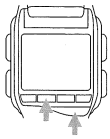


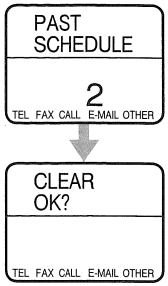


NEW：新規入力　EDIT：修正
PAST：過去消去　CLR：消去

2．過去消去を選ぶ

カーソルキー（▶）を押して“PAST”を点滅させ、エンターキーを押します。
※過ぎた日時のスケジュール件数を表示します。



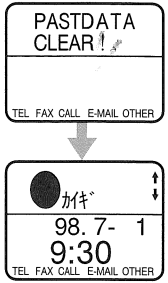


3．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。
※消去したくないときは、アジャストキーを押します。

“BUSY...”と表示され、消去後は次のデータを表示します。





■スケジュールのご注意

- 新規入力のときに“NEW”と表示されない(“＊＊＊”と表示)ときは、メモリーがいっぱいになっていますので、不要なデータを消去してから入力してください。
  ※メモリーはテレメモ、スケジュール、ToDo、オーナー、ブラウザーの各機能で共通で使用しています。
- 記憶したデータは日時順にソートして記憶されます。
- 予定内容および時刻を入力していないデータは記憶されません。
- 時計·カレンダー表示に戻すには、セット状態でないときにメニューキーを押します。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まり、入力途中までの内容が記憶されます。
- スケジュールモードで操作をしないときは、2～3分後自動的に時刻·カレンダー表示に戻ります。

第4章
ToDoの使い方

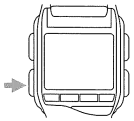
忘れてはいけない行動予定と年月日·時刻、優先順位を記憶させることができます。

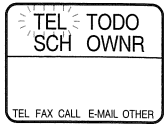
入力の仕方 ····· **40**
カテゴリーアイコンについて ····· 43
サーチの仕方 ····· **44**
実行チェックについて ····· 44
修正の仕方 ····· **45**
消去の仕方 ····· **47**
ToDoのご注意 ····· 48

入力の仕方

1．メニュー1画面を表示させる

メニューキーを1回押します。

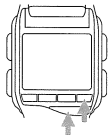


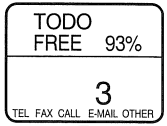


2．ToDoモードを選ぶ

カーソルキー（▶）を押し、エンターキーを押します。

※ToDoの記憶済み件数と残りメモリー率を表示します。





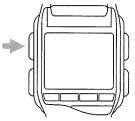
前回表示したToDoデータが表示されます。

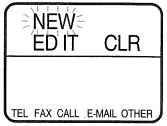
※データが1件も記憶されていないときは、“NO DATA!”と表示されます。



3．セットメニューを表示させる

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。





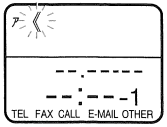
NEW ：新規入力
EDIT ：修正
CLR ：消去

4．新規入力を選ぶ

エンターキーを押します。

※カテゴリーアイコンまたはカーソル（《）が点滅します。



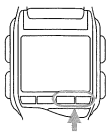


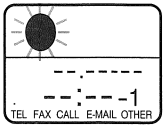
★カテゴリーアイコンが点滅しないときは、手順7に進んでください。

※パソコンからカテゴリーアイコンを読み込んだ後は、下記の入力ができます。

5．カテゴリーアイコンを入力する

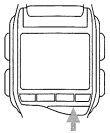
カーソルキー（▲、▼）を押します。

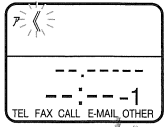




6．行動予定入力に切り替える

エンターキーを押します。

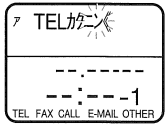




7．行動予定を入力する

カーソル位置（《）に文字が入力できます。

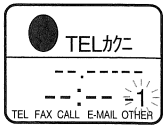
文字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



8．優先順位の入力に切り替える

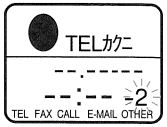
エンターキーを押します。
優先順位が点滅します。





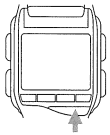
9．優先順位を入力する

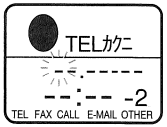
数字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。
※優先順位は1～4まで設定できます。



10．年月日・時刻の入力に切り替える

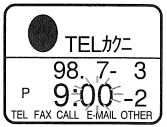
エンターキーを押します。
年が点滅します。





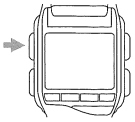
11．年月日・時刻を入力する

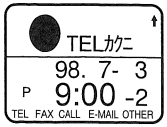
数字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



12．入力を終わる

アジャストキーを押します。



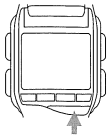


“BUSY”と表示され、入力したデータを表示します。

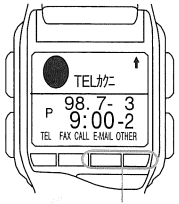
★続けて入力したいときは、手順3からの操作を繰り返します。

■カテゴリーアイコンについて

予定内容の前に表示されるカテゴリーアイコンは、最初は「●」のみが入力できますが、パソコンからデータを読み込んだ後は16種類が入力できます。
このカテゴリーアイコンを表示させないときは、エンターキーを押します。押すごとに表示／非表示が切り替わります。
※カテゴリーアイコンの表示／非表示はスケジュールと共通で設定されます。



サーチの仕方



サーチ
▲：前のデータを表示
▼：次のデータを表示

●データのスイープ

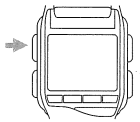
行動予定がカタカナ·アルファベットなどの半角文字のときに16文字を超える場合は、右から左に流れて表示するスイープ表示になります。

※カテゴリーアイコンを表示しているときは、半角で6文字を超えるとスイープします。

●データのスイープを止めるには

アジャストキーを押します。スイープが止まり、押すごとに16文字ずつ表示します。

※カテゴリーアイコンを表示しているときは、最初の表示のみ6文字表示します。



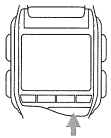
■実行チェックについて

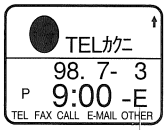
実行済みの行動予定にチェックマーク「E」を付けることができます。あとで見て、実行したかの確認ができます。

実行した行動予定をサーチし、エンターキーを1～2秒間押し続けます。

押し続けるごとに優先順位の数字と「E」が切り替わります。

※実行チェックはそれぞれのデータに付けることができます。





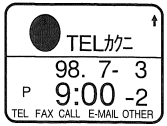
実行チェック

修正の仕方

1．修正したいデータを選ぶ

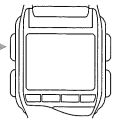
カーソルキー（▲、▼）を押します。

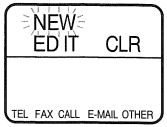




2．セットメニューを表示させる

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。





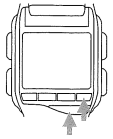
NEW ：新規入力
EDIT ：修正
CLR ：消去

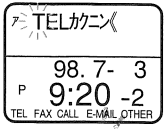
3．修正を選ぶ

カーソルキー（▼）を押して“EDIT”を点滅させ、エンターキーを押します。

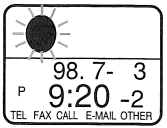
※予定内容の1桁目またはカテゴリーアイコンが点滅します。

※パソコンからカテゴリーアイコンを読み込んだ後は、カテゴリーアイコンが点滅します。



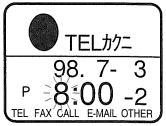


または



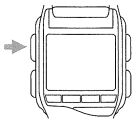
4．修正する

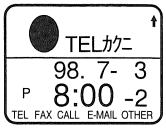
文字入力と同様に、カーソルキーとエンターキーを使って、修正したい箇所を点滅させ、修正します。



5．修正を終わる

アジャストキーを押します。



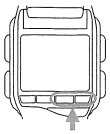


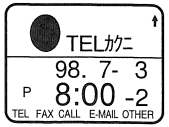
“BUSY...”と表示され、修正したデータを表示します。

消去の仕方

1．消去したいデータを選ぶ

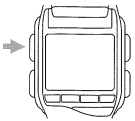
カーソルキー（▲、▼）を押します。

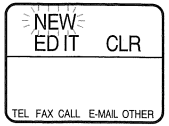




2．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。

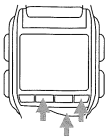


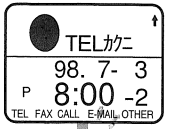


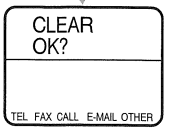
NEW ：新規入力
EDIT ：修正
CLR ：消去

3．消去を選ぶ

カーソルキー（▼、▶）を押して“CLR”を点滅させ、エンターキーを押します。

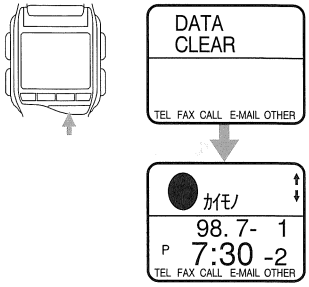






4．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。
※消去したくないときは、アジャストキーを押します。



“BUSY”と表示され、消去後は次のデータを表示します。

■ ToDoのご注意

- スケジュールと異なり、セット日時になっても電子音の報知は行ないません。
- 新規入力のときに“NEW”と表示されない（“＊＊＊”表示）ときは、メモリーがいっぱいになっていますので、不要なデータを消去してから入力してください。
  ※メモリーはテレメモ、スケジュール、ToDo、オーナー、ブラウザーの各機能で共通で使用しています。
- 記憶したデータは入力順に記憶されます。
- 行動予定を入力していないデータは記憶されません。
  ※カテゴリーアイコンが「●」でなく、年月日、時分が入力されているデータは記憶されます。
- 時計・カレンダー表示に戻すには、セット状態でないときにメニューキーを押します。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まり、入力途中までの内容が記憶されます。
- ToDoモードで操作をしないときは、2～3分後自動的に時刻・カレンダー表示に戻ります。

第5章
OWNERの使い方

自分のデータを入力しておきます。データ内容は、テレメモと同じ項目を入力します。

OWNERのしくみ ……50
入力の仕方 ……51
修正の仕方 ……54
消去の仕方 ……56
OWNERのご注意 …… 57

OWNERのしくみ

OWNERは1件のみで、以下の9種類の項目を記憶させることができます。
※カッコ内の文字数はパソコンから転送したときのみ記憶できます。

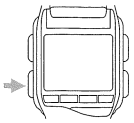
名　前	半角文字で63文字以内 （全角文字で31文字以内）
電話番号1	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
電話番号2	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
ファックス番号1	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
ファックス番号2	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
呼出番号1	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
呼出番号2	数字、スペース、ハイフンで12桁以内
E-MAILアドレス	半角文字で63文字以内 （全角文字で31文字以内）
その他	半角文字で63文字以内 （全角文字で31文字以内）

※「呼出番号」には、携帯電話やポケットベルなどの番号を記憶させると便利です。
※「その他」には、ご自分の簡単なプロフィールなどを記憶させると便利です。

入力の仕方

1．メニュー1画面を表示させる

メニューキーを1回押します。



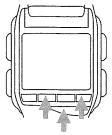


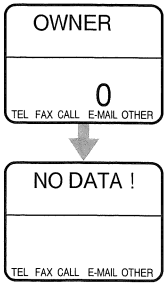
2．OWNERモードを選ぶ

カーソルキー（▶、▼）を押し、エンターキーを押します。

※データが入力されているときは1を、入力されていないときは0を表示します。

※データが入力されているときはデータ内容が表示されます。

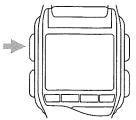


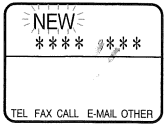


3．セットメニューを表示させる

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。

※データがすでに入力されているときは、“EDIT：修正”と“CLR：消去”が表示されます。

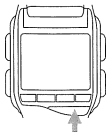


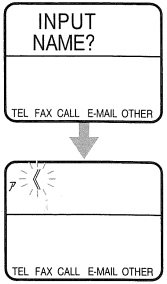


NEW：新規入力

4．新規入力を選ぶ

エンターキーを押します。





カーソル（《）位置に文字が入力できます。

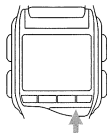
5．名前を入力する

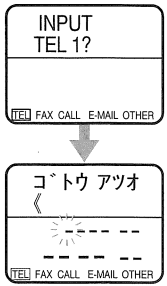
文字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



6．電話番号１の入力に切り替える

エンターキーを押します。





数字部１桁目が点滅します。

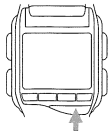
7．電話番号１を入力する

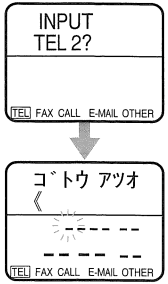
数字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



8．電話番号２の入力に切り替える

エンターキーを押します。



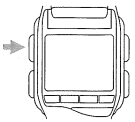


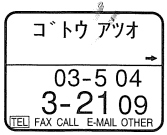
数字部１桁目が点滅します。

以下、同様な操作で入力したい項目を選び、数字・文字を入力します。

9．入力を終わる

アジャストキーを押します。





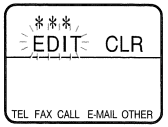
“BUSY...” と表示され、入力したデータを表示します。

修正の仕方

1．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。



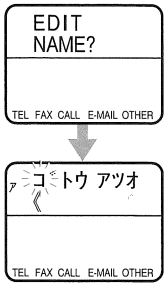


EDIT：修正
CLR ：消去

2．修正を選ぶ

エンターキーを押します。





3．修正する

文字入力と同様に、カーソルキーとエンターキーを使って、修正したい箇所を点滅させ、修正します。



4．修正を終わる

アジャストキーを押します。



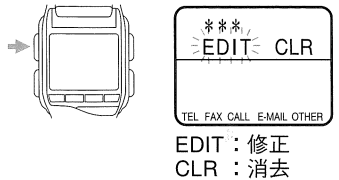


“BUSY...” と表示され、修正したデータを表示します。

消去の仕方

1．セットメニューを表示させる

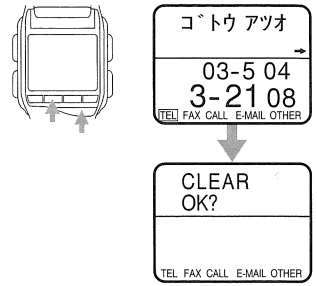
アジャストキーを１～２秒間押し続けます。



EDIT：修正
CLR ：消去

3．消去を選ぶ

カーソルキー（▶）を押して“CLR”を点滅させ、エンターキーを押します。

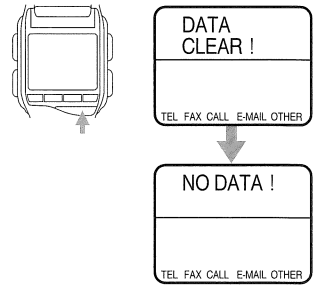


4．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。

※消去したくないときは、アジャストキーを押します。

“BUSY...”と表示され、消去後は“NO DATA!”表示となります。



■ OWNERのご注意

- データのスイープ
  名前がカタカナ·アルファベットなどの半角文字のときに16文字を超える場合は、右から左に流れて表示するスイープ表示になります。
- データのスイープを止めるには
  アジャストキーを押します。スイープが止まり、押すごとに16文字ずつ表示します。
- このOWNERに記憶したデータは時計同士の名刺交換機能で転送されます。
  ※89ページの「簡単名刺交換の仕方」をご覧ください。
- 時計·カレンダー表示に戻すには、セット状態でないときにメニューキーを押します。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まり、入力途中までの内容が記憶されます。
- OWNERモードで操作をしないときは、２～３分後自動的に時刻·カレンダー表示に戻ります。

第6章
ワールドタイムの使い方

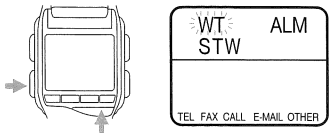
ワールドタイムは世界27都市（29タイムゾーン）の時刻を簡単に知ることができます。

都市のサーチ ……60
時差基準切り替え …… 60
サマータイム設定 ……61
サマータイムについて …… 61
ワールドタイム都市コード一覧表 …62

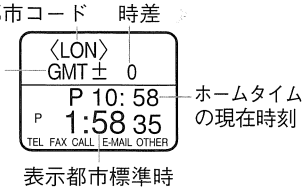
都市のサーチ

メニュー２画面からWTを選ぶ

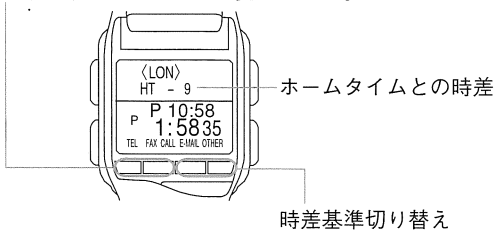
メニューキーを２回押し、エンターキーを押します。



ワールドタイムモードに切り替えると、前回このモードで最後に見た都市の標準時を表示します。



都市のサーチ
カーソルキー（◀）：都市コード一覧表の逆の順にサーチします
カーソルキー（▶）：都市コード一覧表の順にサーチします
※押し続けると早送りができます。
※都市コード一覧表は62ページをご覧ください。



■時差基準切り替え

時差表示を、グリニッジ標準時（世界協定時：UTC）を基準にしたものと、ホームタイム都市（HT）を基準にしたものとに切り替えることができます。
※ホームタイム都市とは、時刻・カレンダー表示で表示される時刻の都市です。

サマータイム設定



エンターキーを１～２秒間押し続けるとサマータイムに切り替わり、“DST”が点灯します。
※“DST”が点灯しているときにもう一度エンターキーを押し続けると、通常の時刻に戻ります。

■サマータイムについて

サマータイムとはDST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻から１時間進める夏時間制度のことです。
サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。
なお、サマータイムは各都市ごとに設定できます。
※GMT（グリニッジ標準時）には設定できません。

ワールドタイムモードで表示される時刻は、時刻・カレンダー表示で表示される時刻を合わせるだけで、自動的に（ホームタイム設定都市との）時差に合わせて表示します。
もし、ワールドタイムの時刻が合っていないときは、83ページの「時刻・カレンダーの合わせ方」をご覧になり、時刻・カレンダー表示の時刻を合わせてください。

ワールドタイム都市コード一覧表

都市コード	都市名	時差	同一標準時の他の都市
――	――	−11	パゴパゴ
HNL	ホノルル	−10	パペーテ
ANC	アンカレジ	−9	ノーム
LAX	ロサンゼルス	−8	サンフランシスコ、ラスベガス、シアトル
DEN	デンバー	−7	エルパソ、エドモントン
CHI	シカゴ	−6	ヒューストン、ダラス、メキシコシティ
NYC	ニューヨーク	−5	モントリオール、マイアミ、ボストン
CCS	カラカス	−4	サンティアゴ
RIO	リオデジャネイロ	−3	サンパウロ、ブエノスアイレス
――	――	−2	
――	――	−1	アゾレス諸島
GMT		±0	《グリニッジ標準時》
LON	ロンドン	±0	ダブリン
PAR	パリ	+1	ローマ、マドリード、フランクフルト
CAI JRS	カイロ エルサレム	+2	アテネ、ヘルシンキ、ベイルート、ケープタウン
JED	ジッダ	+3	クウェート
THR	テヘラン	+3.5	
DXB	ドバイ	+4	アブダビ
KBL	カブール	+4.5	
KHI	カラチ	+5	
DEL	デリー	+5.5	
DAC	ダッカ	+6	
RGN	ヤンゴン	+6.5	
BKK	バンコク	+7	
HKG	香港	+8	ジャカルタ、ハノイ
TYO	東京	+9	シンガポール、クアラルンプール、北京、台北
ADL	アデレード	+9.5	ソウル、平壌
SYD	シドニー	+10	グアム
NOU	ヌーメア	+11	ポートビラ
WLG	ウェリントン	+12	クライストチャーチ

※ この表は1997年12月現在作成のものです。
※ 時差はグリニッジ標準時（世界協定時：UTC）を基準としたものです。

第7章
アラーム・時報の使い方

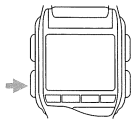
時刻アラームは分単位でセットでき、セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせてくれます。
また、毎正時（00分のとき）を“ピッピッ”と電子音で知らせる時報もセットすることができます。

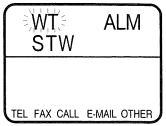
セットの仕方 …… 64
鳴っている電子音を止めるには …… 66
モニターアラーム …… 66
アラーム・時報のオン／オフ …… 66

セットの仕方

1．メニュー２画面を表示させる

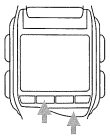
メニューキーを２回押します。

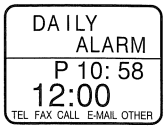




2．アラームモードを選ぶ

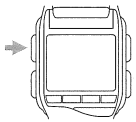
カーソルキー（▶）を押し、エンターキーを押します。

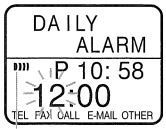




3．セット状態にする

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。
※時が点滅し、アラームオンマーク（）が点灯します。

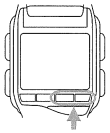


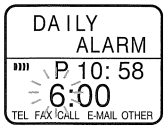


アラームオンマーク

4．時をセットする

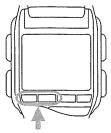
カーソルキー（▲、▼）を押します。
▲：１つずつ進む。
▼：１つずつ戻る。
※押し続けると早送りができます。

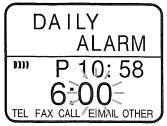




5．分のセットに切り替える

カーソルキー（◀、▶）を押します。
※カーソルキー（◀、▶）はどちらを押してもかまいません。

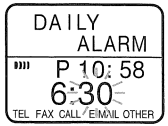




6．分をセットする

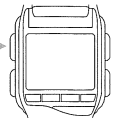
カーソルキー（▲、▼）を押します。
▲：１つずつ進む。
▼：１つずつ戻る。
※押し続けると早送りができます。

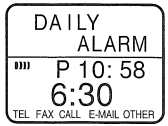




7．セットを終わる

アジャストキーを押します。





- 時のセットのとき、午前／午後（P）にご注意ください。
- 時刻・カレンダー表示で表示される時刻を 24 時間制表示にしているときは、アラームの時刻も 24 時間制表示となります。

■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのキーを押します。

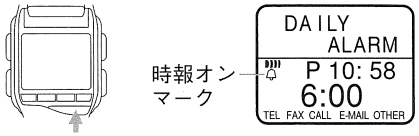
■モニターアラーム

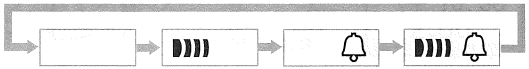
カーソルキー（◀）を押している間、アラーム音が鳴ります。



■アラーム・時報のオン／オフ

アラームモードでエンターキーを押すごとに、アラームオンマーク（))))）と時報オンマーク（🔔）が点灯／不点灯を繰り返します。それぞれのマークが点灯しているときがオンで、アラーム・時報が鳴ります。





アラーム	鳴らない	鳴る	鳴らない	鳴る
時　報	鳴らない	鳴らない	鳴る	鳴る

- 時計・カレンダー表示に戻すには、セット状態でないときにメニューキーを押します。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まり、入力途中までの内容が記憶されます。
- アラームモードで操作をしないときは、2～3分後自動的に時刻・カレンダー表示に戻ります。

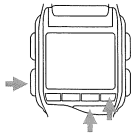
第8章
ストップウオッチの使い方

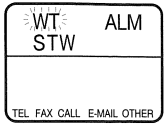
ストップウオッチは1/100秒単位で、23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。

計測の仕方 …… 68

計測の仕方

メニューキーを２回押し、カーソルキー（▼）を押し、エンターキーを押して、ストップウオッチモードに切り替えます。

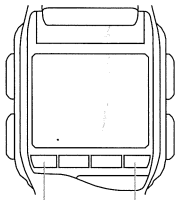




カーソルキー（▼）を押すごとに計測がスタート／ストップします。

※計測が23時間59分59秒99を超えた場合、自動的に“0”に戻って計測を続けます。

また、計測中にカーソルキー（◀）を押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリットタイム（途中経過時間）計測となります。



・スプリット　・スタート
・リセット　・ストップ

〈計測表示〉



〈スプリット表示〉



計測をはじめからやり直すときは、計測がストップしているときに、カーソルキー（◀）を押します。
0時間00分00秒00（リセット表示）になります。

●通常の計測

▼ → ▼ → ◀
スタート　ストップ　リセット

※積算計測…ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート（▼を押す）すれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

●スプリットタイム計測

▼ → ◀ → ◀ → ▼ → ◀
スタート　スプリット計測　スプリット解除　ストップ　リセット

●１着・２着同時計測

▼ → ◀ → ▼ → ◀ → ◀
スタート　１着がゴール　２着がゴール　２着タイム表示　リセット
（１着タイム表示）

●時計・カレンダー表示に戻すには、メニューキーを押します。

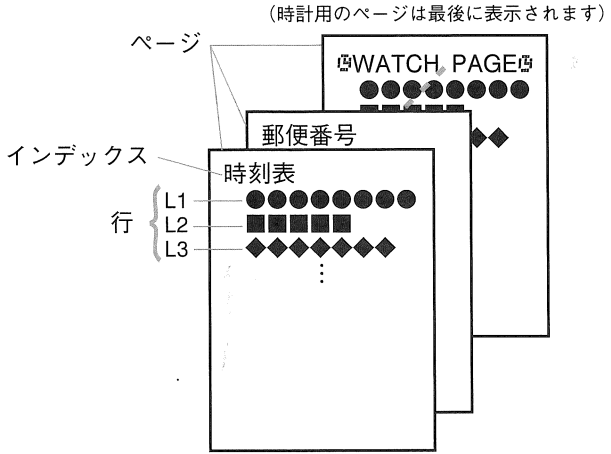
第9章
ブラウザの使い方

ブラウザはテキストデータをメモのように記憶することができます。

ブラウザのしくみ ……72
入力の仕方 ……73
サーチの仕方 ……75
修正の仕方 ……76
消去の仕方（行消去）……78
消去の仕方（ページ消去）……80
ブラウザのご注意 …… 81

ブラウザのしくみ

ブラウザはページ単位でテキストデータ（文字）を記憶することができます。
また、各ページは“インデックス”と“行”（ライン）で構成されており、データはインデックスを選んで行を探して見ます。

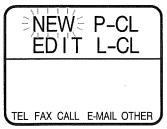


★時計本体から入力できるのは時計用のページのみで、他はパソコン入力で行ないます。

●ブラウザモードでのセットメニューについて

ブラウザモードではデータの内容により表示されるメニューが異なります。

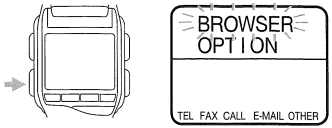
NEW　：時計用ページでのみ表示
EDIT　：行データが半角文字のみのとき表示
P-CLR：すべてのときに表示
L-CLR：“NO DATA!”以外のときに表示



入力の仕方

1．メニュー３画面を表示させる

メニューキーを３回押します。



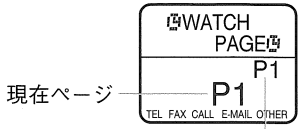
2．ブラウザモードを選ぶ

エンターキーを押します。

※前回見たデータの番号と残りメモリー率を表示します。
※データの番号には、前回見たデータがページのときはページ番号が、インデックスを見たときはインデックス番号が、行を見たときは行番号が表示されます。



ページが複数記憶されているときは、前回見たページが最初に表示されます。

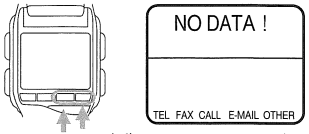


現在ページ
全ページ数

3．ページを選ぶ

カーソルキー（▲、▼）を押してページを選び、エンターキーを押します。

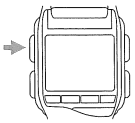
※データが記憶されているときは、１行目が表示されます。

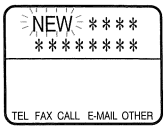


例）そのページにデータが１件も記憶されていない場合

4．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。
※データが記憶されている場合は「EDIT:修正」、「P-CL:ページ消去」、「L-CL：行消去」が表示されます。

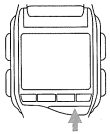


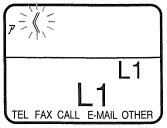


NEW：新規入力

5．新規入力を選ぶ

エンターキーを押します。
カーソル（《）位置に文字が入力できます。





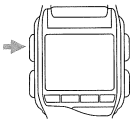
6．データを入力する

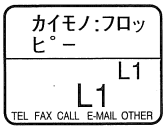
文字の入力は、11ページの「文字入力の仕方」をご覧ください。



7．入力を終わる

アジャストキーを押します。



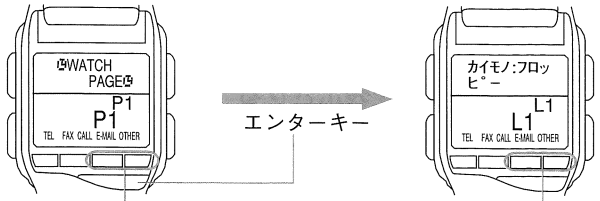


“BUSY...”と表示され、ブラウザモードの表示に戻ります。

★ 続けて入力したいときは、手順4からの操作を繰り返します。

サーチの仕方

ブラウザモードに切り替えると、ページ（インデックス）のサーチとなります。カーソルキー（▲、▼）でページを探した後、エンターキーで行を表示させます。
行もカーソルキー（▲、▼）でサーチできます。



ページのサーチ
▲：前のページを表示
▼：次のページを表示

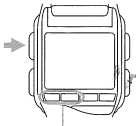
行のサーチ
▲：前の行を表示
▼：次の行を表示

●データのスイープ

データがカタカナ･アルファベットなどの半角文字のときに16文字を超える場合は、右から左に流れて表示するスイープ表示になります。

●データのスイープを止めるには

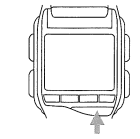
アジャストキーを押します。スイープが止まり、押すごとに16文字ずつ表示します。
また、カーソルキー（◀、▶）で16文字ずつ前後させることもできます。



カーソルキー

●インデックスの確認

行のサーチ後、エンターキーを押すとインデックスを表示します。
※行のサーチ後は、別のページサーチする場合は、一度メニューボタンを押して時刻・カレンダー表示に戻し、もう一度ブラウザモードに切り替えてください。

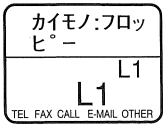


修正の仕方

1．修正したい行を選ぶ

カーソルキー（▲、▼）を押します。
※修正できるデータは半角文字のみ入力してあるページです。

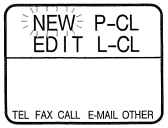




2．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。
※時計用ページ以外では、“NEW”と表示されず、“＊＊＊”と表示されます。

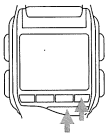




NEW：新規入力
EDIT：修正
P-CL：ページ消去
L-CL：行消去

3．修正を選ぶ

カーソルキー（▼）を押して“EDIT”を点滅させ、エンターキーを押します。





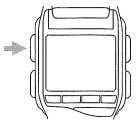
4．修正する

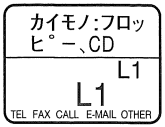
カーソルキーとエンターキーを使って、修正したい箇所を点滅させ、修正します。



5．修正を終わる

アジャストキーを押します。





“BUSY...”と表示され、ブラウザモードの表示に戻ります。

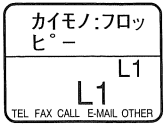
★パソコンから転送されたページおよびインデックスは修正できません。

消去の仕方（行消去）

1．消去したいデータを選ぶ

カーソルキー（▲、▼）とエンターキーで、消去したいページの中のデータを探します。

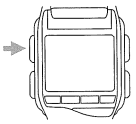


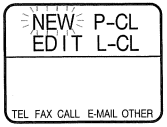


2．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。

※時計用ページ以外では、“NEW”と表示されず、“＊＊＊”と表示されます。

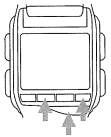


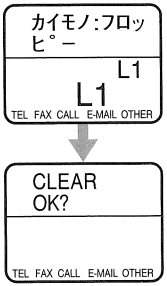


NEW：新規入力
EDIT：修正
P-CL：ページ消去
L-CL：行消去

3．行消去を選ぶ

カーソルキー（▼、▶）を押して“L-CL”を点滅させ、エンターキーを押します。



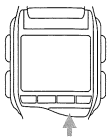


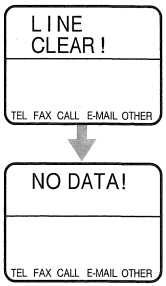
4．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。

※消去したくないときは、アジャストキーを押します。

“BUSY...”と表示され、消去後は次のデータを表示します。
データがない場合は“NO DATA!”と表示されます。



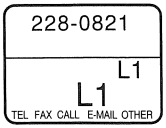


消去の仕方（ページ消去）

1．消去したいデータを選ぶ

カーソルキー（▲、▼）とエンターキーで、消去したいページの中のデータを探します。

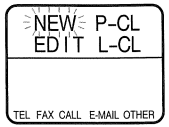




2．セットメニューを表示させる

アジャストキーを１～２秒間押し続けます。
※時計用ページ以外では、“NEW”と表示されず、“＊＊＊”と表示されます。

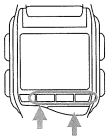


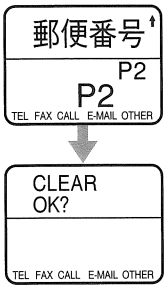


NEW：新規入力
EDIT：修正
P-CL：ページ消去
L-CL：行消去

3．ページ消去を選ぶ

カーソルキー（▼、▲、▶）を押して“P-CL”を点滅させ、エンターキーを押します。
※消去するインデックスを表示します。



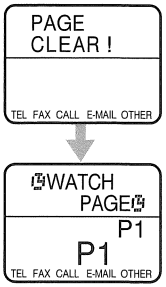


4．消去する

確認のメッセージが表示されますので、消去するときはエンターキーを押します。
※消去したくないときは、アジャストキーを押します。

“BUSY...”と表示され、消去後は次のページを表示します。





時計用ページをページ消去した場合は、行データのみ消去され、時計用インデックスと時計用ページは消去されません。

■ブラウザのご注意

- 新規入力のときに“NEW”と表示されない（“＊＊＊”表示）ときは、メモリーがいっぱいになっていますので、不要なデータを消去してから入力してください。
  ※メモリーはテレメモ、スケジュール、ToDo、オーナー、ブラウザーの各機能で共通で使用しています。
- 記憶したデータは入力順に記憶されます。
- 時計・カレンダー表示に戻すには、セット状態でないときにメニューキーを押します。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まり、入力途中までの内容が記憶されます。
- ブラウザモードで操作をしないときは、2～3分後自動的に時刻・カレンダー表示に戻ります。

第10章
時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換などで時刻やカレンダーが合っていないときはこの章をご覧になり、合わせてください。

秒の合わせ方
（30秒以内の遅れ／進みの修正）‥84
時刻・カレンダーの合わせ方 ‥‥‥‥85
サマータイムの設定 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 86
時刻・カレンダー合わせのご注意‥ 86

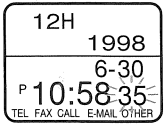
秒の合わせ方（30秒以内の遅れ／進みの修正）

月に一度くらいこの「秒合わせ」を行ないますと、時計はいつも正確です。

1．セット状態にする

アジャストキーを1～2秒間押し続けます。
※秒が点滅します。

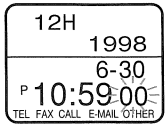




2．秒を合わせる

カーソルキー（▲）を押します。



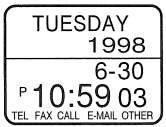


秒が00～29秒のときは切り捨てられ、30～59秒のときは1分繰り上がって「00秒」からスタートします。
※時報は「時報サービス117番」が便利です。

3．秒合わせを終わる

アジャストキーを押します。
※点滅が止まります。



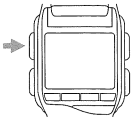


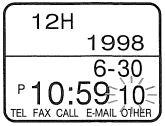
時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻・カレンダーが合っていない場合は、下記の方法で合わせてください。

1．セット状態にする

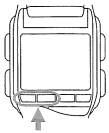
アジャストキーを1～2秒間押し続けます。
※秒が点滅します。

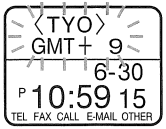


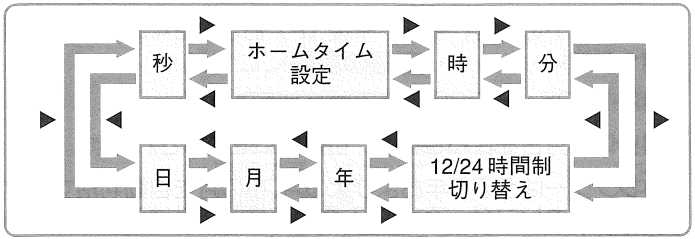


2．セット箇所を点滅させる

カーソルキー（◀、▶）を押します。
カーソルキーを押すごとに点滅箇所が下記の順に移動します。

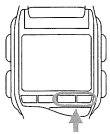


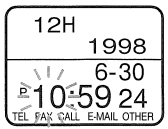




3．セットする

カーソルキー（▲、▼）を押して、セットします。
※12/24時間制表示切り替えは、カーソルキー（▲）を押すごとに切り替わります。

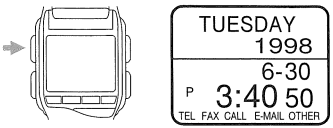




手順2と3の操作を繰り返し、セットしてください。

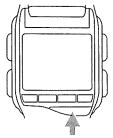
4．セットを終わる

アジャストキーを押します。
※点滅が止まります。



■サマータイムの設定

セット状態（表示が点滅中）のときにエンターキーを押すごとに、サマータイムと通常の時刻が切り替わります。
※サマータイムのときは“DST”が点灯します。



■時刻・カレンダー合わせのご注意

- 時のセットのとき、午前／午後（P）および24時間制にご注意ください。
- 年は1995～2039年までセットできます。
- 曜日は年月日を合わせれば、自動的にセットされます。
- カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は直す必要はありません。
- ホームタイム都市の設定都市を間違えますと、ワールドタイムで表示される各都市の時刻も違ってきますのでご注意ください。
- セット途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に点滅が止まります。

第11章
通信の使い方

通信機能はパソコンでデータを管理し、時計を携帯端末のように使う機能です。
この通信機能を使うためにはパソコンが必要となります。
パソコン側の操作等については、別冊の「PCX Watch ソフトウエア」説明書をご覧ください。
また、時計同士でもテレメモ・スケジュール・ToDo・ブラウザ・OWNERに記憶してあるデータを交換することもできます。

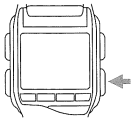
パソコン通信の設定 ····· **88**
簡単名刺交換の仕方 ····· **89**
時計同士のデータ交換の仕方 ····· **90**
通信エラーについて ····· 93
通信のご注意 ····· 93
オープニング画面について ····· 94

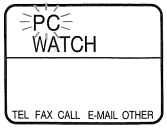
パソコン通信の設定

パソコン側で通信操作を行ない、「時計をPCとの通信状態にして、赤外線通信ポートに向けてセットしてください。」とメッセージが表示されたときに下記の操作を行ないます。

1．通信メニュー画面を表示させる

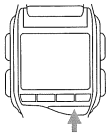
通信キーを押します。





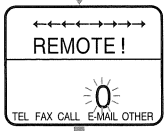
2．通信を開始する

エンターキーを押します。
※パソコンを探します。

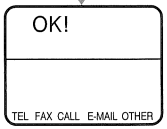




パソコンと同調すると、通信が開始されます。



通信が終わると“OK!”と表示後、時刻・カレンダー表示に戻ります。

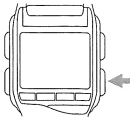


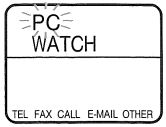
簡単名刺交換の仕方

時計同士の赤外線通信部を向け合い、下記の操作を行ないます。交換されたデータは、相手のテレメモの最後に記憶されます。

1．通信メニュー画面を表示させる

通信キーを押します。
※OWNERデータが入力されていないときは、“WATCH”は表示されず、“＊＊＊＊＊”と表示されます。

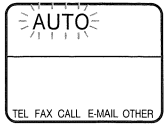




2．通信を開始する

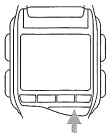
カーソルキー（▲、▼）を押して“WATCH”を選び、エンターキーを押します。





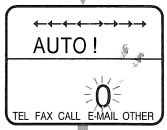
2．通信を開始する

エンターキーを押します。
※相手の時計を探します。

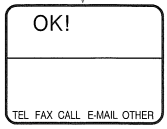




相手の時計と同調すると、通信が開始されます。



通信が終わると“OK!”と表示後、テレメモモードに切り替わり、受信した相手のデータを表示します。



時計同士のデータ交換の仕方

時計同士でテレメモ・スケジュール・ToDo・ブラウザ・OWNERのデータを交換することができます。
時計同士のデータ交換も、簡単名刺交換と同様に赤外線通信部を向け合い、下記の操作を行ないます。

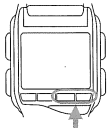
●送信側の操作

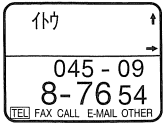
1．送信したいデータを表示させる

各モードでカーソルキー（▲、▼）を押して。送信したいデータを表示させます。

※テレメモの場合、インデックスを表示させると、インデックス内のデータをまとめて送信できます。

※ブラウザの場合、表示しているデータの含まれるページすべてが送信されます。

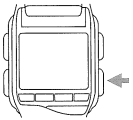


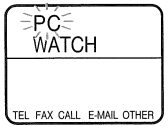


例：テレメモデータ

2．通信メニュー画面を表示させる

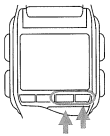
通信キーを押します。

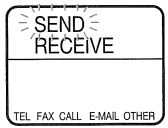




3．時計通信を選択する

カーソルキー（▲、▼）を押して“WATCH”を選び、エンターキーを押します。

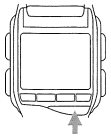


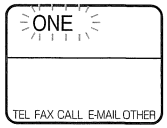


4．送信を選択する

エンターキーを押します。

※テレメモのインデックス送信の場合は“INDEX”と表示されます。

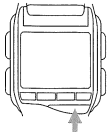




5．送信を開始する

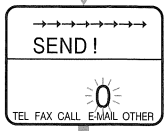
エンターキーを押します。

※相手の時計を探します。

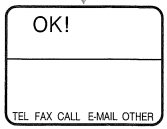




相手の時計と同調すると、通信が開始されます。



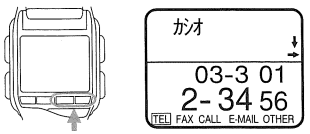
通信が終わると“OK!”と表示後、送信データを表示します。



●受信側の操作

1．受信したいデータのモードにする

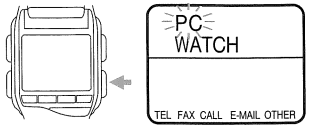
メニュー画面から受信したいデータのモードを選びます。
※OWNERデータを受信するときは、テレメモモードにします。



例：テレメモデータ

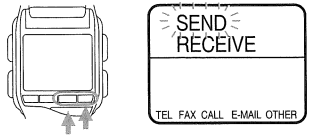
2．通信メニュー画面を表示させる

通信キーを押します。



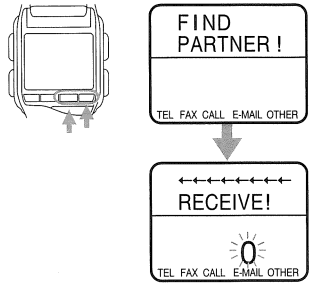
3．時計通信を選択する

カーソルキー（▲、▼）を押して“WATCH”を選び、エンターキーを押します。



4．受信を開始する

カーソルキー（▲、▼）を押して“RECEIVE”を選び、エンターキーを押します。



相手の時計と同調すると、通信が開始されます。
通信が終わると“OK!”と表示後、受信データを表示します。

■通信エラーについて

パソコンや時計との通信がうまくいかない場合は、以下のエラーメッセージを表示します。

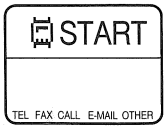
MODEL ERROR!	：通信相手が通信できない機種だった
TRANFER ERROR!	：通信時に外部の何らかの影響で通信できなかった
DATAFULL ERROR	：時計同士の通信時に、受信側のメモリーが不足していた
ERROR!	：上記以外のエラー

■通信のご注意

- 通信中に操作を中断するときは、通信キーを押します。「TRANSFER ERROR!」と表示し、中断されます。
  その後、時刻・カレンダー表示に戻すには、もう一度通信キーを押します。
- 通信中は時計やIRアダプターは動かさないでください。通信エラーの原因となります。
- 通信中に時計やIRアダプターの間を遮らないようにしてください。通信エラーの原因となります。
- 野外などの明るい場所や窓ぎわでは使えないことがあります。
  ※室内照度（蛍光灯下500ルクス）でお使いください。
- 通信できる距離は最大約30cmで、角度は最大約30度です。
- 通信距離が近すぎると、通信できないことがあります。
- 通信角度が15度以上あるときは、通信距離が極端に短くなります。
- 下記のような場合、通信できる距離が短くなります。
  ・通信するデータの文字数が長いとき。
  ・時計本体の温度が高いとき。
- 通信している近くで別の赤外線通信が行なわれているときは、通信できないことがあります。
- 電池が消耗してくると、通信距離が短くなります。

■オープニング画面について

時刻･カレンダー表示からメニューキーを押してメニュー画面を表示させるときに、約1秒間オープニング画面を表示させることができます。
オープニング画面の表示は、時計本体だけではできません。パソコン側からオープニング画面のデータを転送した後に表示されます。
オープニング画面の転送および解除の仕方は、「PCX Watch ソフトウエア」の説明書をご覧ください。



例） START

第12章
ご参考およびご注意

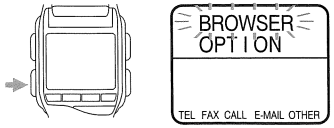
キー操作確認音のオン／オフ、表示コントラスト（濃度）調整、および知っていると便利なことについて書かれています。
また、一般的なご注意も書かれていますので、ぜひお読みください。

キー操作確認音の設定 …… 96
コントラストの調整 …… 97
記憶できるデータ件数 …… 99
表示文字一覧 …… 100
製品仕様 …… 108
電池交換について …… 110
ご使用上の注意 …… 111
お手入れについて …… 113

キー操作確認音の設定

1．メニュー３画面を表示させる

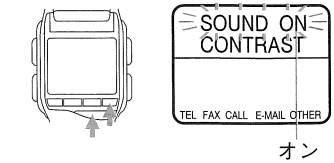
メニューキーを３回押します。



2．オプションモードを選ぶ

カーソルキー（▼）とエンターキーを押します。

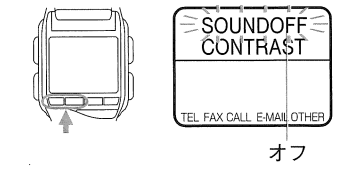
※キー操作確認音のオン／オフ設定になります。



3．設定する

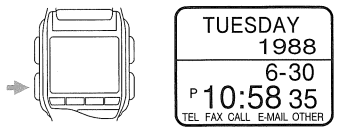
カーソルキー（◀、▶）を押すごとにオンとオフが切り替わります。

※オンのときは“ピッ”と確認音が鳴ります。



4．設定を終わる

メニューキーを押します。



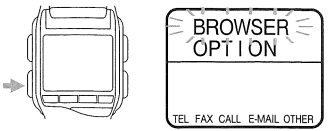
時刻・カレンダー表示に戻ります。

●キー操作確認音の設定途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に時刻･カレンダー表示に戻ります。

コントラストの調整

1．メニュー３画面を表示させる

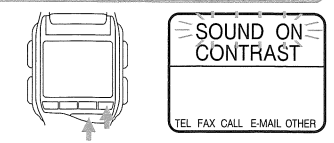
メニューキーを３回押します。



2．オプションモードを選ぶ

カーソルキー（▼）とエンターキーを押します。

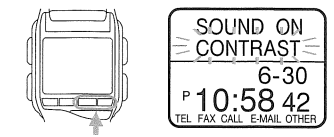
※キー操作確認音のオン／オフ設定になります。



3．コントラスト調整に切り替える

カーソルキー（▼、▲）を押します。

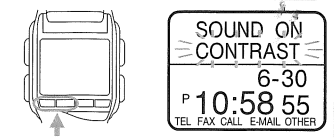
※コントラスト確認のため、月日と時刻が表示されます。



4．調整する

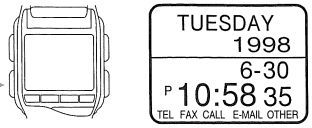
カーソルキー（◀、▶）を押すごとに濃さが替わります。

※◀キーを押すと薄くなり、▶キーを押すと濃くなります。



5．調整を終わる

メニューキーを押します。



時刻・カレンダー表示に戻ります。

- コントラスト調整途中で操作をしないときは、2～3分すると自動的に時刻·カレンダー表示に戻ります。

記憶できるデータ件数

本機で記憶できるメモリー容量は、全体で24Kbyteです。このメモリー容量をテレメモ、スケジュール、ToDo、OWNER、ブラウザで共通して使用していますが、各々の容量は最大8Kbyteまで記憶できます。（OWNERのみ少なくなっています）
下記の例は、1つの機能だけで一定の条件のデータを記憶した場合の目安です。

	データ例	記憶件数
テレメモ	名前＝漢字（全角）4文字→64byte 電話＝数字12文字→8byte	約110件
	名前＝漢字（全角）5文字→80byte 電話＝数字12文字→8byte 呼出＝数字12文字→8byte E-mail＝数字・アルファベット(半角)32文字→40byte その他＝漢字（全角）10文字→160byte	約20件
スケジュール	月日・時刻→8byte 予定内容＝カタカナ(半角)10文字→16byte	約340件
	月日・時刻→8byte 予定内容＝漢字（全角）8文字→128byte	約60件
ToDo	月日・時刻→8byte 行動予定＝カタカナ(半角)16文字→24byte	約250件
	月日・時刻→8byte 行動予定＝漢字（全角）8文字→128byte	約60件
ブラウザ	全角文字＝146文字→2,336byte 半角文字＝438文字→4,818byte	約580文字
	インデックス＝漢字（全角）4文字→64byte 行＝数字（半角）20文字×3行→72byte ※ただし、行数により記憶件数は異なります。	約50件

※上記記憶件数は、各機能だけを一定の条件で記憶した場合に記憶できる件数で、全機能の合計件数は記憶できません。
※OWNERは1件までしか記憶できません。

表示文字一覧

表示文字一覧には、本機で表示できる文字を記載しております。本機から入力できる文字は、13ページに記載の「文字・数字・記号の表示順」に記載されている文字のみで、記号の一部、ひらがな、特殊文字、漢字はパソコンから転送されたデータについてのみ表示できます。

■空白・記号・数字

空白 、 。 , . ・ : ; ? ! ゛ ゜ ´ ` ¨ ^ ￣ ＿ ヽ ヾ
ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ― ‐ - ／ ＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “
” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋
－ ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄
¢ £ % # & * @ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽
▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ¬ ⇒
⇔ ∀ ∃ ∠ ⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰
♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

■アルファベット

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T
U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z

■ひらがな・カタカナ

ぁ あ ぃ い ぅ う ぇ え ぉ お か が き ぎ く ぐ け げ こ ご
さ ざ し じ す ず せ ぜ そ ぞ た だ ち ぢ っ つ づ て で と
ど な に ぬ ね の は ば ぱ ひ び ぴ ふ ぶ ぷ へ べ ぺ ほ ぼ
ぽ ま み む め も ゃ や ゅ ゆ ょ よ ら り る れ ろ ゎ わ ゐ
ゑ を ん ァ ア ィ イ ゥ ウ ェ エ ォ オ カ ガ キ ギ ク グ ケ
ゲ コ ゴ サ ザ シ ジ ス ズ セ ゼ ソ ゾ タ ダ チ ヂ ッ ツ ヅ
テ デ ト ド ナ ニ ヌ ネ ノ ハ バ パ ヒ ビ ピ フ ブ プ ヘ ベ
ペ ホ ボ ポ マ ミ ム メ モ ャ ヤ ュ ヨ ョ ヨ ラ リ ル レ ロ ヮ
ワ ヰ ヱ ヲ ン ヴ ヵ ヶ

■特殊文字

Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ
Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π
ρ σ τ υ φ χ ψ ω А Б В Г Д Ё Ж З И Й К Л
М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я
а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р с т
у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я

■漢字

亜 唖 娃 阿 哀 愛 挨 姶 逢 葵 茜 穐 悪 握 渥 旭 葦 芦 鯵 梓
圧 斡 扱 宛 姐 虻 飴 絢 綾 鮎 或 粟 袷 安 庵 按 暗 案 闇 鞍
杏 以 伊 位 依 偉 囲 夷 委 威 尉 惟 意 慰 易 椅 為 畏 異 移
維 緯 胃 萎 衣 謂 違 遺 医 井 亥 域 育 郁 磯 一 壱 溢 逸 稲
茨 芋 鰯 允 印 咽 員 因 姻 引 飲 淫 胤 蔭 院 陰 隠 韻 吋 右
宇 烏 羽 迂 雨 卯 鵜 窺 丑 碓 臼 渦 嘘 唄 鬱 蔚 鰻 姥 厩 浦
瓜 閏 噂 云 運 雲 荏 餌 叡 営 嬰 影 映 曳 栄 永 泳 洩 瑛 盈
穎 頴 英 衛 詠 鋭 液 疫 益 駅 悦 謁 越 閲 榎 厭 円 園 堰 奄
宴 延 怨 掩 援 沿 演 炎 焔 煙 燕 猿 縁 艶 苑 薗 遠 鉛 鴛 塩
於 汚 甥 凹 央 奥 往 応 押 旺 横 欧 殴 王 翁 襖 鴬 鴎 黄 岡
沖 荻 億 屋 憶 臆 桶 牡 乙 俺 卸 恩 温 穏 音 下 火 花 伽
価 佳 加 可 嘉 夏 嫁 家 寡 科 暇 果 架 歌 河 火 珂 禍 禾 稼
箇 花 苛 茄 荷 華 菓 蝦 課 嘩 貨 迦 過 霞 蚊 俄 峨 我 牙 画
臥 芽 蛾 賀 雅 餓 駕 介 会 解 回 塊 壊 廻 快 怪 悔 恢 懐 戒
拐 改 魁 晦 械 海 灰 界 皆 絵 芥 浬 蟹 開 階 貝 凱 劾 外 咳 害
崖 慨 概 涯 碍 蓋 街 該 鎧 骸 浬 馨 蛙 垣 柿 蛎 鈎 劃 嚇 各
廓 拡 撹 格 核 殻 獲 確 穫 覚 角 赫 較 郭 閣 隔 革 学 岳 楽
額 顎 掛 笠 樫 橿 梶 鰍 潟 割 喝 恰 括 活 渇 滑 葛 褐 刈 乾
鰹 叶 侃 冠 寒 刊 勘 勧 巻 喚 堪 姦 完 官 寛 干 幹 患 感 慣
乾 侃 冠 寒 桓 刊 棺 款 歓 汗 還 鑑 間 閑 関 陥 韓 館 舘 丸
換 敢 柑 莞 観 諌 貫 頑 顔 願 企 伎 危 喜 器 基 奇 嬉 寄 岐
翰 肝 艦 眼 岩 翫 贋 雁 玩 癌

希徽疑脚窮魚怯凝禽躯沓祁桂鯨兼県現狐後功康甲貢豪此叉塞際搾薩算始
幾規祇虐笈亨恐尭筋駆駈轡靴係渓劇券肩絃糊御効弘皇購轟頃唆妻剤昨雑纂姉
忌記義逆級享恭暁緊駈轡傾畦戟剣見舷袴悟勾恒硬郊麹今嵯宰在朔皐蚕姿
揮貴蟻丘糾京挟業芹駒窪刑稽撃喧謙言股梧厚慌稿酵克困左彩材柵鯖讃子
机起誼久給供教局菌具熊兄系激圏賢諺胡檎口抗糠鉱刻坤差才罪窄捌賛屍
旗軌議仇旧侠橋曲衿愚隈啓経隙堅軒限蒐瑚向拘紅砿告墾査採財策錆酸市
既輝掬休牛僑況極襟虞彖圭継桁嫌遣乎虎碁后控紘鋼国婚沙栽冴索鮫餐師
期飢菊及去兇狂玉謹喰栗珪繋傑建鍵個誇語喉攻絞閤穀恨瑳歳坂錯皿斬志
棋騎鞠吸居競狭桐近空繰型罫欠憲険古跨誤坑昂綱降酷懇砂済阪桜晒暫思
棄鬼吉宮巨共矯粁金偶桑契茎決懸顕呼鈷護垢晃耕項鵠昏詐災堺鮭三残指
機亀吃弓拒凶胸僅吟寓鍬形荊潔拳験固雇醐好更考香黒昆鎖采榊笹傘仕支
帰偽喫急拠協脅勤銀遇勲径蛍穴捲鹸姑顧乞孔杭肯高獄根裟犀肴匙参仔孜
毅儀桔救挙匡興均九隅君恵計結検元孤鼓鯉孝校肱鴻漉梱坐砕咲冊山伺斯
気妓橘朽渠卿蕎巾倶串薫慶詣血権原己五交宏梗腔剛腰混座砦崎刷惨使施
汽宜詰求虚叫郷錦句櫛訓慧警訣牽厳庫互佼工構膏劫甑痕挫祭埼察撒刺旨
季擬黍灸鋸峡饗欽玖屈郡携鶏倹研減故呉倖幸浩行壕骨魂再菜作擦燦嗣死
祈技杵泣距境響欣狗屑軍掲頚件献弦戸午候巷洪荒合惚艮催細鷺撮桟史止
畿戯砧汲許喬鏡斤区釧群憩軽月犬幻弧伍侯巧江航号忽紺債斎碕拶散司枝
稀欺却球漁強驚琴矩掘卦敬芸倦硯源枯吾光広港衡拷狛些最裁削札珊四氏
紀犠客究禦彊仰禁苦窟袈景迎健絹玄湖娯公庚溝講濠込佐哉載咋殺産士獅

事蒔疾者取囚讐銃准庶召掌礁鉦浄蝕疹尋炊椙整青蹟専羨繕訴挿葬即村対
歯自漆紗主需襲重駿渚升招硝醤杖食申壬水杉政醒跡宣纖禅蘇掃荘則損堆
飼耳湿社惹綬衆縦舜曙匠抄省賞条触深塵推据成逝赤占線全組捜草側尊体
雌而悉煮弱樹蒐獣竣暑勝承症象擾色浸刃帥雛性請責千箭然素想聡促孫騨
賜示室斜寂授舟渋瞬所償彰照詳情職榛仁垂趨征誓脊先穿漸粗惣綜造存駄
資磁嫉赦若寿臭汁春初傷廠焦詔常織森人吹枢姓誠績仙旋善租匝総贈揃陀
誌璽執射釈受繍戎俊順鋤庄湘訟壌殖新針厨嵩制製積舌煎鮮礎宋窓臓袖舵
試爾叱写酌儒終従述醇恕尚渉裳場植振進図崇凄声石絶潜閃疎爽相憎卒柁
詩治七舎爵首秋十術遵徐少消衝城拭慎辛酢髄是聖析雪染銑疏奏痩増続打
詞滋雫縞灼酒秀充出巡序小沼蕉剰飾心身須瑞畝精昔説洗銭狙壮争像族惰
視次宍蕊杓趣洲住熟純女将樵蒋冗埴審診諏随瀬盛斥節浅遷楚喪燥騒賊妥
至時軸屡尺腫拾什塾盾叙宵樟菖乗嘱寝親笥錘世生戚窃泉選曽倉漕霜属堕
脂持竺芝勺種愁醜粛潤助娼梢肖丞錠娠薪靭錐寸牲惜設栴践曾叢槽鎗俗唾
肢慈鴫柴借珠修集縮準諸妾松紹丈醸唇芯陣酔摺清席折栓賎措双槍遭速詑
紫寺識偲邪狩州酬祝淳藷奨晶粧上譲侵臣迅遂澄正隻摂撰詮岨創巣送足汰
紙字式篠蛇殊就酋淑殉著嘗昭笑鞘蒸信紳訊衰裾栖脆接扇薦塑僧曹走測太
糸児鹿蔀遮朱宗週宿楯書唱昌章障穣伸秦腎翠雀棲税拙戦船噌鼠早装束多
私侍汐実車手周輯夙旬署商昇称鐘畳尻神尽粋頗晴斉切川舛糎遡操藻捉他
祉似辞質謝守収蹴叔循緒哨捷祥鍾状辱真甚睡菅星静碩尖腺膳阻掻蒼息遜

鯛 鐸 樽 誕 置 抽 寵 調 槌 嬬 悌 摘 添 杜 唐 当 頭 得 静 捺 日 撚 覇 輩 博 箸 噺 般 彼 飛 肘 評
黛 託 鱈 蛋 稚 忠 喋 蝶 椎 壷 弟 泥 店 斗 刀 燈 陶 匿 酉 灘 廿 捻 播 肺 剥 硲 鳩 繁 庇 非 菱 表
隊 琢 狸 胆 痴 宙 凋 腸 墜 坪 廷 鼎 展 徒 凍 灯 鐙 鴇 寅 謎 虹 念 把 背 伯 箱 閥 畔 妃 避 膝 票
逮 濯 谷 恥 池 仲 兆 脹 津 潰 庭 釘 天 屠 冬 涛 透 峠 苫 薙 肉 年 巴 牌 萩 函 筏 班 否 費 彦 瓢
退 沢 棚 綻 智 中 丁 聴 陳 椿 底 鄭 填 妬 党 湯 逃 銅 鳶 凪 賑 熱 蚤 盃 矧 麦 抜 犯 卑 誹 髭 漂
貸 拓 辿 箪 恥 着 貯 眺 鎮 鍔 帝 邸 典 塗 倒 淘 踏 道 届 乍 匂 猫 覗 杯 秤 駁 罰 版 匪 被 疋 氷
袋 択 堅 端 弛 嫡 著 町 賃 綴 定 逓 鉄 堵 怒 盗 豆 萄 椴 内 迩 葱 農 敗 蝿 莫 伐 汎 蛮 肥 匹 標
苔 托 巽 短 地 茶 苧 牒 珍 蔦 堤 蹄 迭 吐 奴 棟 謄 胴 突 那 弐 寧 膿 排 這 縛 髪 氾 蕃 罷 稗 彪
胎 啄 奪 湛 値 秩 澱 朝 朕 柘 貞 訂 撤 電 度 桃 藤 瞳 橡 鈍 二 禰 能 廃 賠 漠 発 斑 盤 秘 鼻 謬
腿 宅 脱 炭 知 窒 猪 潮 沈 辻 呈 諦 轍 兎 土 梼 討 童 凸 奈 尼 祢 脳 拝 陪 爆 醗 板 磐 緋 柊 俵
滞 卓 辰 淡 談 逐 樗 暢 直 漬 剃 艇 徹 田 努 東 蕩 洞 栃 曇 汝 濡 納 俳 売 曝 溌 搬 番 碑 美 百
泰 瀧 達 歎 男 蓄 駐 挑 捗 佃 偵 締 哲 澱 砺 搭 董 撞 読 呑 難 認 濃 馬 買 迫 鉢 帆 晩 皮 眉 紐
替 滝 但 旦 段 筑 鋳 懲 勅 槻 停 程 溺 殿 砥 投 到 憧 独 頓 軟 忍 悩 芭 狽 薄 八 叛 挽 疲 琵 媛
態 題 只 担 暖 畜 註 彫 頂 栂 亭 碇 適 点 都 嶋 糖 堂 篤 豚 南 任 埜 婆 楳 粕 畑 半 頒 比 枇 桧
戴 鷹 叩 探 檀 竹 酎 徴 鳥 掴 低 禎 鏑 伝 鍍 悼 統 導 毒 遁 楠 妊 嚢 罵 煤 舶 畠 反 飯 泌 毘 姫
怠 醍 蛸 坦 断 築 衷 張 長 塚 鶴 汀 笛 顛 途 島 筒 同 禿 沌 畷 韮 之 破 梅 箔 肌 判 煩 斐 微 逼
待 第 凧 嘆 弾 馳 虫 弔 銚 通 釣 梯 的 転 賭 宕 答 動 督 敦 縄 尿 廼 琶 媒 白 幡 伴 釆 披 尾 筆
帯 大 茸 単 壇 遅 注 庁 跳 痛 吊 提 滴 貼 菟 套 等 働 特 惇 馴 如 乃 派 培 泊 櫨 隼 範 批 備 畢
代 台 諾 丹 団 蜘 柱 帳 超 鎚 爪 挺 敵 甜 登 塘 祷 闘 涜 屯 楢 入 粘 波 倍 柏 筈 蛤 販 扉 簸 必
耐 岱 濁 誰 鍛 致 昼 帖 諜 追 紬 抵 擢 纏 渡 塔 痘 騰 徳 噸 鍋 乳 燃 杷 配 拍 肇 塙 藩 悲 樋 弼
104

敏 膚 伏 憤 閉 便 母 泡 剖 吠 凡 亦 岬 娘 茂 問 柳 柚 預 蓉 頼 璃 隆 糧 瑠 齢 櫓 郎 藁 俄 倹 刹
頻 腐 蕗 墳 蔽 遍 暮 法 傍 防 翻 桝 箕 婿 模 貰 靖 有 輿 葉 莱 理 粒 稜 麟 麗 魯 蝋 詫 侘 價 刮
賓 符 葦 噴 並 返 戊 朋 亡 鉾 本 鱒 巳 椋 摸 籾 躍 揖 誉 耀 来 梨 硫 瞭 鱗 霊 呂 轟 鰐 侏 僣 剞
貧 父 風 吻 柄 辺 慕 方 乏 貿 奔 柾 魅 鵡 麺 戻 訳 憂 与 羊 裸 李 留 療 隣 零 錬 老 亘 侈 僞 函
瀕 浮 楓 分 弊 編 墓 放 鵬 貌 幌 鮪 未 霧 面 尤 薬 悠 余 窯 螺 履 琉 猟 輪 隷 連 篭 亙 佇 傳 凰
浜 普 封 鮒 平 篇 募 捧 鳳 謀 堀 枕 味 矛 緬 餅 約 幽 予 用 羅 吏 溜 涼 臨 鈴 蓮 狼 驚 佛 傲 凭
品 扶 葡 沸 兵 偏 補 崩 邦 紡 勃 槙 満 夢 免 目 矢 勇 雄 洋 翌 蘭 略 寮 淋 玲 簾 浪 脇 仄 偕 凛
鰭 怖 舞 払 併 箆 甫 峯 豊 冒 釦 哩 慢 務 滅 黙 弥 優 郵 様 浴 藍 掠 凌 林 怜 煉 榔 賄 亢 會 冽
蛭 府 武 弗 丙 蔑 歩 峰 訪 棒 穆 毎 万 眠 牝 木 野 佑 邑 楊 沃 濫 葎 両 厘 嶺 漣 楼 歪 亞 俩 冤
蒜 布 撫 淵 聞 謦 捕 宝 褒 某 睦 枚 麿 民 姪 儲 耶 唯 遊 曜 欲 欄 立 僚 倫 励 憐 朗 話 豫 俯 冑
鋲 冨 侮 覆 文 別 圃 奉 蜂 望 牧 昧 繭 粍 鳴 蒙 爺 輸 誘 擁 抑 嵐 率 亮 緑 冷 恋 弄 和 乗 伜 兢
錨 富 附 複 雰 碧 鋪 報 蓬 暴 朴 妹 侭 妙 銘 耗 夜 諭 裕 揺 慾 卵 律 了 力 例 廉 廊 倭 丼 倅 兔
苗 婦 阜 腹 紛 癖 舗 呆 萌 房 撲 埋 迄 脈 迷 網 冶 癒 祐 揚 養 乱 陸 虜 領 伶 裂 婁 論 、 倨 兌
秒 夫 赴 福 糞 壁 保 包 芳 忙 墨 麻 沫 稔 盟 盲 也 油 由 庸 陽 酪 離 旅 陵 令 烈 労 録 腕 俤 兒
病 埠 賦 服 粉 僻 鞭 俸 胞 忘 卜 魔 末 蓑 明 猛 匁 愈 猷 容 遥 落 里 慮 量 類 劣 露 肋 碗 俘 儼
描 付 負 幅 奮 頁 弁 倣 縫 帽 僕 磨 抹 湊 命 毛 門 愉 猶 妖 踊 絡 裡 侶 遼 累 列 路 禄 湾 爼 儘
廟 不 譜 復 焚 米 娩 菩 砲 妨 北 摩 又 蜜 名 孟 紋 鑓 涌 幼 謡 洛 裏 龍 諒 涙 歴 賂 麓 椀 來 儡
豹 瓶 芙 副 扮 陛 勉 簿 烹 坊 頬 盆 俣 密 冥 妄 悶 薮 湧 傭 要 雷 痢 竜 良 塁 暦 炉 六 蕨 侑 儚
105

雙 啖 嚆 埃 奥 孕 岼 幀 忖 惶 懐
厠 哺 噪 垉 塋 嚷 畍 拠 悍 愕 應 拈 挪 攀 揄 攫 暉 棻
卷 哮 潮 址 奎 奢 嬶 嬪 屹 帯 徘 悴 傀 拿 揉 攘 晰 柞 椒 槫 檜 榜 檳 汪 渕 涸 漱 炯 燧
厄 哭 嘯 埜 奢 嬶 屹 帯 徘 悴 愕

製品仕様

●時計機能

水晶発振周波数：32,768Hz
精　　度：平均月差±15秒以内
基本機能：時・分・秒・年・月・日・曜日、午前／午後（P）／24時間制表示
フルオートカレンダー（1995～2039年）
ワールドタイム：27都市29タイムゾーン
時・分・秒、時差（ホームタイム／GMT切替）
サマータイム切り替え機能付
アラーム・時報：時刻アラーム　セット単位＝分
電子音＝20秒間
時報　毎正時に2回電子音で報知
ストップウオッチ：計測単位＝1/100秒
計測範囲＝23時間59分59秒99（24時間計）
計測機能＝通常計測、積算計測、スプリット計測、1・2着同時計測

●特別機能

テレメモ：名前、電話番号（2種類）、ファックス番号（2種類）、呼出番号（2種類）、E-MAILアドレス、その他を記憶、インデックス付
スケジュール：予定内容と年月日・時分、カテゴリーアイコンを記憶、自動ソート機能付
ToDo：行動予定と年月日・時分、カテゴリーアイコンを記憶
OWNER：名前、電話番号（2種類）、ファックス番号（2種類）、呼出番号（2種類）、E-MAILアドレス、その他を1件記憶
ブラウザ：テキストデータ記憶、インデックス付
通　　信：パソコンとのテレメモ、スケジュール、ToDo、OWNER、ブラウザデータ交信
時計同士の簡単名刺交換
オプション：キー操作確認音設定、コントラスト調整

●共通機能

主要回路素子：音叉型水晶振動子、ワンチップCMOS-LSI
使用温度範囲：0℃～40℃
使用電池：CR-2032（電池別途販売）
電池寿命：約1.5年
1日当たり、アラームを20秒間、ELライトを2.5秒間と1週間にIR通信を1回使用した場合
（ただし、通信の使用回数により電池寿命が短くなります。
例）上記条件で、IR通信を1週間に3回行なった場合　約1年）

付属品：PCX WATCHソフトウエアーフロッピーディスク
別売品：IRアダプター（PAD-1）

電池交換について

■最初の電池

●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

■電池の消耗

●電池が消耗しますと「時計の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」することがあります。
●電池の消耗時期が近づきますと、電池切れ予告として“BATT”マークが点灯します。
このときは速やかに電池を交換してください。
●電池の消耗時期が近づくと、メモリーに記憶されているデータを保護するため、アラーム・時報やスケジュール報知音、操作確認音、ライト点灯は行ないません。
●消耗した電池をつかっていると、故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
●電池交換を行ないますと、記憶されているデータがすべて消去されます。電池が消耗しましたら、早めにデータを「パソコンでバックアップする」か、「別のノートなどに控えておく」などして、控えを残しておいてください。

■電池交換

電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。

本機を使用したこと、および故障・修理・電池交換などによりデータが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

ご使用上の注意

■防水性

●日常生活用防水です。洗顔や雨など、日常の使用に耐える構造になっておりますが、水泳・入浴・洗車時などでのご使用はお避けください。
●日常生活用防水でも、防水性を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。
●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げのお店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします）

■バンド

●バンドは指一本が入る程度の余裕を持たせてご使用ください。
●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。バンド交換は、お買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。なお、バンド交換は保証期間内であっても実費にて申し受けます。
●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単に拭き取ることができます。

■温度

●直射日光が長く当たったり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置したりしないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったりすることがあります。
●＋60℃以上の所に長時間放置すると、液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

■ショック

●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけると故障の原因になります。

■磁気
- 磁気の影響はありません。

■薬品類
- 水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管
- 長期間ご利用にならないときは、汚れ・汗・水分などを拭き取り、高温・多湿の場所を避けて保管してください。

■液晶パネルの交換について
- 液晶パネルは約7年を過ぎますと、数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときは、お買い上げ店またはカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

■ELパネル（表示照明部）の交換について
- 表示照明用として本機に使用しているELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）は、長期間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見える場合があります。このようなときにはお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

■データ保護について
- 電池切れや電池交換および故障修理の場合、データ内容はすべて消えてしまいますのでご了承ください。大切なデータはパソコンで管理するか、ノートなどに控えをとってください。
- 「万一の事故」、「故障・修理」、「腕時計本体の紛失・盗難」などのときのために、データは必ずバックアップをとっておいてください。

お手入れについて

■お手入れのしかた
- 時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは、吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
- 金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

■お手入れを怠ると
「サビ」
- ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
  ※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。

「劣化」
- 樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり、折れたりすることがあります。

「かぶれ」
- 皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。
- 特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
- 万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。